

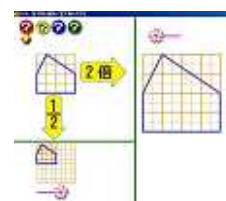
## 1. 単元全体を1つの題材で整理する。〈資料1〉

6年算数「比とその利用」では、「比」、「比の値」、「等しい比」、「比を簡単にする」と覚えることが多い。これをコーヒー牛乳を題材としてまとめ整理した。

## 2. 一目でわかるワークシートの作成

授業で大切にしていることは、一目で何を学習しているかがわかることである。

右図は、算数ソフト『子どもが夢中で手を挙げる算数の授業』の学習画面である。このソフトは、授業中に実際にソフトを使って学習することもあるが、板書計画を立てる場合に参考にすることができる。更に、ワークシートづくりにも参考にしている。右記のソフトを参考に作成したのが、下記のワークシートである。このワークシートを配ると、子どもたちが意欲的に学習できた。



〈資料2 - 〉 同じ目の方眼紙を使って、拡大図と縮図をかく。

〈資料2 - 〉 方眼の目が縦も横も2倍の方眼紙に拡大図を、  
方眼の目が縦も横も1/2の方眼紙に縮図を描く。

## 3. 学習したことがよくわかるノートに

文章を読み、題意を読み取って、問題を解くためには、わかっていることに下線を引き、求めるものに波線を引いてみる。絵や線分図をできるだけ自分で描かせる。そして、大切なポイントを自分の言葉で書き込むようにしている。もし、書いたことが間違っていると気づいた場合は、消しゴムで消して書き直すのではなく、×印をつけて、修正するようにしている。また、わかったことを自分の言葉で書かせるようにしている。

## 4. 記憶に残る授業を

5年算数 整数 1. 偶数と奇数

スイッチをおすとonとoffが繰り返す扇風機を用意。

はじめつけておいて、1回押すと 止まる

2回押すと 回る

3回押すと 止まる

では、「10回押すと どうなる？」

予想させて、確かめる。10回 回る

1～100のカードを床に並べて、「止まる」か「回る」かで分類。

0, 2, 4, 6, 8, 10, 12, …… 偶数

1, 3, 5, 7, 9, 11, 13, …… 奇数

偶数と奇数 正確に覚えるコツ それは